



フィリピン・セブ島語学留学報告書

～学びと成長の1か月～

高校2年 櫻井 歌七

- ◆ 英語を使って自分の考えを伝えられるようになること
- ◆ 外国の友達を作り、交流を広げること
- ◆ 海外生活を通じて、自立心を育てること
- ◆ 将来の進路につながる経験を得ること

私がフィピン・セブ島のGLC語学学校を選んだ理由

3 *

- ◆ フィピンは英語が公用語で、費用も比較的安く、先生がフレンドリーで発音もきれいです。
セントレアから乗り継ぎで約8時間とアクセスもよく、留学先として魅力を感じました。
- ◆ GLC語学学校は、マンツーマン授業が中心で、自分に合った学習スタイルを選べます。
TOEICやIELTS対策、会話力強化など目的に応じたコースが充実しており、安心して学べる環境でした。。
- ◆ いろいろな国の人と交流できます。
日本以外にも韓国・台湾・ヨーロッパから学生が集まっていました。
- ◆ 快適で安心なキャンパス生活を送れます
GLCのキャンパスは勉強・食事・宿泊がすべて校内で完結するため、安心して落ち着いた生活を送ることができました。
平日は学習に集中し、週末には観光も楽しみました。



1日のスケジュール

4 *

時間	スケジュール
7:00	起床
8:00 - 8:50	朝食
9:00 - 9:50	自習時間
10:00 - 10:50	マンツーマンレッスン(1)
11:00 - 11:50	グループレッスン(1)
12:00 - 12:50	マンツーマンレッスン(2)
13:00 - 13:50	昼食
14:00 - 14:50	マンツーマンレッスン(3)
15:00 - 15:50	グループレッスン(2)
16:00 - 16:50	マンツーマンレッスン(4)
17:00 - 17:50	マンツーマンレッスン(5)
18:00~22:00	夕食・自由時間
23:00	就寝

私の1日は、午前中から夕方までマンツーマンとグループレッスンを組み合わせて進みました。

マンツーマン授業 : 5コマ
グループ授業 : 2コマ

夜は宿題をしたい、友達と外出して食事やショッピングを楽しんだいしました。
勉強と生活のリズムが整い、毎日が充実していました。

語学学校で学んだコースの紹介

一般英語コース（パワースピーキング）

ESL POWER SPEAKING

英語学習初心者から上級者まで受講可能な一般英語コースです。GLCの一般英語コースは「Power Speakingコース」と呼ばれ、より実践的にアウトプット中心の学習カリキュラムによって構成されています。

スピーキング、発音、クイックレスポンス等のアウトプット科目を中心に学習し、話すために必要な英語を学び、実生活やより多くのシチュエーションで通用する話せる英語力を身に付けることが可能です。授業内容は体系的に構成されており、個々の受講生の英語レベルに合わせてカスタムメイドされます。

英語を話して学ぶコミュニケーション型英語学習メソッド

英語を受動的に教わる学習スタイルではなく、英語を話しながら学習するコミュニケーション型メソッド（PREP、Active Listening）を採用しています。

学習した内容を繰り返しアウトプットしながら演習を行うことで、自然に流暢な英語表現ができるようトレーニングします。

マンツーマン中心のプログラムでアウトプットを最大化

マンツーマンクラスでは、日本で学習した文法中心のインプット学習ではなく、日本人が苦手とするスピーキング・英語コミュニケーションのトレーニングに最適なアウトプット学習を導入。

7:3（受講生：英語講師）の割合でSST（Student Talking Time）を最大化することで、効果的に英語を身につけることができます。

5 *

マンツーマン授業では質問しやすく、先生とたくさん会話ができました。自分のペースに合わせて指導してくれるので、理解が深まりました。



ESLマンツーマンレッスン科目

Speaking, Reading, Pronunciation, Writing, Vocabulary, Grammar



ESLグループレッスン科目

Conversation, Grammar for Communication, Discussion, News English, Presentation

グループレッスンでは、自分の国について紹介したり、週末の過ごし方を話し合ったりしました。友達の考え方や文化の違いを知ることができ、とても新鮮に感じました。

Rise Above Foundation Cebu(ライズ・アバフ財団)

フィリピン・セブにある非営利団体(NGO)で、貧困地区の子どもたちや家族を支援しています。教育支援・給食プログラム・医療サポートなど、幅広い活動を行っています。



私が感じたこと

- ◆ 子どもたちがとても明るく、笑顔で迎えてくれました。
- ◆ 英語が通じない場面もありましたが、ジェスチャーや表情で心がつながることを実感しました。
- ◆ 勉強や食事が当たり前でおもひ環境を知り、日本の生活がどれほど恵まれているのかを強く感じました。
- ◆ この経験から「もっと英語を勉強して、再び子どもたちと会話したい!」と思うようになりました。



週末のアクティビティ



アイランドホッピング
透きとおった海でシュノーケリングも楽しめました。



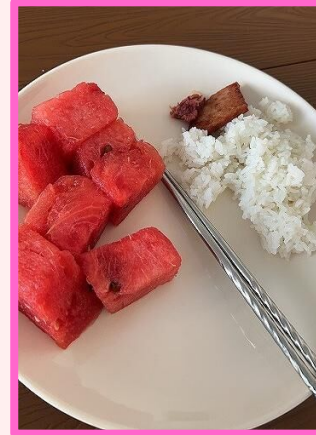
Sirao Garden(シラオガーデン)
山の上にある有名な花畑スポットです。

カワサン滝
エメラルドグリーン of 川がとてもきれいで、自然に癒されました。



学校の食事 部屋 水

7 *



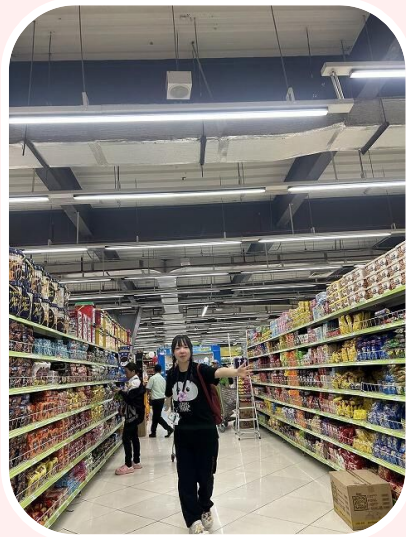
毎日スイカを食べてました。



水道水は飲めないため、大きなボトルを利用しました。
日本の水道の便利さを実感しました。

外出時の様子

8 *



ショッピングセンターのスーパー
お菓子から南国フルーツまで品揃え
豊富で見て回るだけでも楽しいです！

バナナキュー!
砂糖でカリッと揚げたバナナ。フィ
リピンの屋台おやつの定番です！



セブのスイーツめぐり
南国マンゴージュースからカフェの
スイーツまで、どれも絶品です！



スピーキングの先生

おもしろくて話好きな先生。
授業はとても楽しくて、よくお菓子を与える優しい先生です。



サブティーチャー！

フレンドリーな先生。初めての授業をしてくれ、とってもやさしくて安心できました！



スピーキングとライティングの先生

伝統の日にはフィリピンの服を着て、とってもかっこよかったです。いつも気にかけてくれてやさしくて、いっぱい話せました。



グループレッスンの先生

声がとっても大きくて、ユーモアたっぷり！日本のことに興味があって、アニメやジブリの話で盛り上がりました。

セブ島で得られたこと。今後の目標

10 *

- ◆ 英語で話す自信がつき、リスニングも前よりできるようになりました。
- ◆ 先生や友達との会話を通して、積極的に話しかけたい自分の意見を伝えることの大切さを学びました。
- ◆ 自分で洗濯やお金の管理を行い、生活力がつくとともに、毎日の生活を支えてくれている両親に感謝する気持ちを持つようになりました。
- ◆ 現地の人々のフレンドリーさにふれ、文化の違いを知ると同時に日本の良さも感じました。
- ◆ 新しい友達や先生との出会いは、一生の思い出になりました。

今後の目標は、英検準1級に合格することです。

語学留学を終えて



今回、「東浦町若者の海外挑戦応援事業」のおかげで、フィリピンに1か月間の語学留学をすることができました。一人で海外に行くのは初めてで、最初はとても不安でした。しかし先生や友達に支えられて楽しく過ごすことができ、帰りたくないほど充実していました。

本当にあっという間の1か月で、数多くの貴重な体験と出会いがあり、とても有意義な夏休みになりました。今回の事業は、ふるさと納税によるご支援で成り立っていると伺いました。こうして東浦町の皆さまからいただいた貴重な機会、そして応援してくれた家族や先生方に心から感謝しています。今回の経験で学んだことを忘れず、これからの学校生活や将来にしっかり生かしていきたいです。

ありがとうございました。